

邇摩高校WEBサイト

<https://www.nima.ed.jp/>



会報 松 風

発行所
島根県立邇摩高等学校
松 風 会

〒699-2301
島根県大田市仁摩町仁万907
TEL 0854 - 88 - 2220
FAX 0854 - 88 - 4417



新会長としての抱負

松風会会長 胡摩田 弘 孝

(昭和49年農業科卒業)

松風会の皆様には、平素より邇摩高等学校発展のため、多大なるご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私はこの度の役員改選で新会長を仰せつかった胡摩田と申します。私にとって邇摩高は最愛の母校であり、地元に残る決意を固めた原点となります。

まずは11年にわたり邇摩高校松風会を牽引頂きました大島会長様が、この度ご勇退されることとなりました。永きにわたり情熱と誠意を持ち、どんな場面でも適切な対応をされ、邇摩高校及び松風会の発展に大きく貢献されましたことに、深い感謝とお礼を申し上げますとともに、頂いたスピリットを私たちが受け継ぐことが恩返しになるかと思ひます。本当にお疲れ様でした。

邇摩高校は、昨年120周年を迎え、歴史と伝統を重んじながら4つの系列からなる総合学科が様々な活動を展開されています。

松風会の絆



校長 渡邊 勝 義

松風会の皆様には平素より本校の発展のために、物心両面にわたるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、この度の役員改選により、胡摩田弘孝様(旧副会長、昭和四十九年卒業)に新会長として大島淳会長様よりバトンを引き継いでいただくことになりました。よろしくお願いいたします。大島淳会長様には十一年の長きにわたり会長として邇摩高等学校の維持・発展に多大なるご尽力いただきましたこと厚くお礼申し上げます。大島会長の残された功績や熱い思いは後輩たちに脈々と受け継いでいかれるものと確信しております。紙面をかりて感謝申し上げます。ありがとうございました。

昨年六月九日、五年ぶりに関東支部総会を開催いたしました。本校からは大島会長、奥野事務局長、私の三名が参加させていただきました。青春時代のあの時にタイムスリップしたかのように話

部活動では、勤労・創造・仁心の精神のもと12部1同好会の特徴的な活動があり、石見神楽部、弓道部、野球部、農業クラブ、ビジネス同好会をはじめ、全校生徒で運営する体育祭や邇摩高フェアなど様々な特徴的な取り組みや全国大会出場の栄誉を果たしておられます。

こうした中、大田市の昨年の出生数は140人余りで、少子高齢化や人口減少が大きな課題となっています。私たちの思いは部活動や職場体験を生かし、少しでも多くの生徒さんが地元に残って頂くこと。また、進学や就職で一旦都会に出られてもいつかは故郷に帰ってこられることが、最大の願いでもあります。

地域を支えて頂く担い手の確保や、邇摩高校の更なる飛躍に向けて最大限の応援をさせて頂きたいと考えますので、どうか皆様には今後とも温かいご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

に花が咲きました。色あせない母校への深い愛情を感じる事ができました。次の再会を約束して宴を閉じました。

みなさんが力強く懐かしそうに合唱された校歌の歌声の中に、時が経過しても色あせない母校への深い愛情を感じることができました。

さて、本校は総合学科となり三十年目の節目の年でした。本校の学びは、地域の資源や環境を活かした教育活動をはじめ、理論と実践を融合した高度な系列での学びを通し、深い洞察力と実践力を備えた感性豊かな人の育成を重視し、目指しています。その為には、地域や卒業生の皆様を中心に、地域をあげて子どもの成長を応援していただき、そこで生まれる絆が推進力となる好循環が必要です。今後も一層努力してまいりますので、卒業生の皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

観光甲子園 2024

地域探究部門で入賞

観光ビジネスを学ぶ3年生、横木 碧さん、有藤光乃里さん、松山颯一郎さんの「あおぞらチーム」が、全国385チームによる予選、20チームによる準決勝を勝ち抜き、5チームによる決勝に進出しました。石見銀山遺跡のある大森町を「遠くの誰かの第2のふるさとにしたい」という内容で挑戦しました。この活動を通して大森町の暮らしと世界遺産石見銀山の意味について深く知ることができました。



逋摩高校学園祭「じんしんさい」

スローガン Choose to shine ～輝くことを選ぼう！～

写真で見る 逋摩高生

体育祭の部



分団対抗リレー



青軍



紫軍



赤軍



騎馬戦

文化祭の部



吹奏楽部の演奏



石見神楽部の公演



1年生ステージ企画
～桃太郎～



2年生クラス企画
～お化け屋敷～

授業のようす 抜粋



3年生石見神楽



2年生簿記



2年生福祉実習



フラワーアレンジメント



3年生韓国語
～韓国高校生とのオンライン交流～

学校行事・系列行事・その他の取組 抜粋



1年生花時計の植え替え



1年生交流学习



2年生石見銀山保全活動



2年生進路ガイダンス



3年生アキウス実習



第1回金銀銅サミットオンライン開催



島根県総合学科交流会



福祉技術コンテスト



小泉八雲縁の料理に参加



地域農業現地研修



林業体験



いちごの収穫



模擬会社 ラッキー・クローバー・カンパニー 主催
「逋摩高フェア2024」笑思幸躍 ～121th 新たなステージへ～



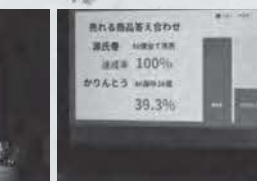
学校説明会の練習



読み聞かせボランティア



1年生発表



3年生発表

逋摩高校学習成果発表会

支部だより

関東支部だより

「あれから55年」

●磯田 浩子

昭和46年 普通科卒



私も46年卒業の高三修学旅行は大阪万博でした。「月の石」「人間洗濯機」

を見る為に人生初の長蛇の列を体験多くのパビリオンでは見るものひとつひとつの感動と興奮は鮮明に記憶にあります。英語の安倍先生から「2人以上の外国の方との英会話に挑戦するように」との課題を受けての証写真も思い出のひとつです。

折しも本年4月13日より「大阪・関西万博」が開催されます。大学生と高校生の孫と参加できれば幸せだ



なと思っています。生まれた時から世界の情報を当たり前に日常としていた孫らにとつて、どんな感動や刺激を得られるのかもじっくり見守ってみたいと思います。

高校卒業にあたっては、何の目標も持てなかった私は母親に勧められるがままに警視庁警察官の道を選び上京しました。交通係・少年係を勤め、当時育休制度の整わない中で子育てを優先し退職、そして子育てが落ち着いた40代から「社会に関わって居たい」と思い、夫の「子育てをしつかりやっていくから社会に出て大丈夫」のひとことで警視庁嘱託員として再任用され現在、練馬警察署で特殊詐欺被害防止サポーターとして息子と同年代の上司に助けられながら啓発活動を行っています。

昨年は年女、公私共に支え合った警察同期と幼馴染で盆踊りやお祭りを一緒に過ごした同級生が旅立ちました。事あるごとに会話の最後は決まって「またね」のひと言でしたが、この年になると「またね」は通用しなくなることを実感させられ、思い立ったら「今」を心掛けるようになりました。

久しぶりに、去年6月に両国の「ちゃんこ霧島」で15名での松風会懇親会があり、同級生の会長・大島君、副支部長・安田君、みゆきちゃんとの4人での頃の恋バナや孫にメロメロなじみ、ばばの頑張り話で大いに盛り上がり懐かしいひと時と英気を頂きました。

ありきたりの毎日ですが、社会と関わって居られること、時折の幼馴染との健康を気遣う様子伺いで「今日も幸せ」と声に出しています。皆さん！上京の際は声をかけて下さい。

関西支部だより

「保護犬(?) 二代」

●高谷 三枝子

昭和43年 普通科卒



五年前、六ヶ月のトイプードルがやって来た。その時、既に十三才のクリと云う

トイプードルがいた。新入りのモモの異変に気付いたのは来て間もなくで、立つとフラついたり抱くと突然目をつり上げて嘔みつき、その痛さに思わず投げ出した事もあった。すぐ病院へ連れて行くと「胸椎と背骨のつなぎが直角になっていて神経を押しつけて激痛が出ている」と。珍しい症例で手術もあり例がないと云われた。三十数年付き合ひのあるベツトショップ。お店は返してくれてもいいと云われたが手術費用を負担してもらおう事で決った。

一週間に二度の大手術と四十日の入院。背中に医療用セメントを入れ背骨を四本のボルトで固定し、下半身麻痺と云うリスクを背負ってモモは退院した。両足を引きずって動き回ると膝の皮が擦れるので膝は四枚重ねにして、おむつも替え易いようにベビーカーを作った。二、三才過ぎても成長していたのか、ある日背中のタンコブに血が滲んでいるのを見つけた病院へ行くとボルトが二本外れていた。とても元気だったけど、いつしか体もいびつになっていった。障害犬と云ってもただ歩けないだけで、モモが来てからはどれだけ心豊かな日々であったことか。暑い日も

寒い日も抱っこして散歩し、夜のマツサージは欠かさなかった。

ところが、後で思えば納得するのだが一年前の十二月、いつものように食事を済ませ機嫌良く遊んでいたのに突然バタンツと大きな音がしてモモが倒れた。すぐにマツサージをすると頭を持ち上げ目で夫を追っている。ホツとした瞬間再びバタンツとのけぞり振り返動かない。夫がモモを抱っこすると、今迄見た事のない大きな目を見開き私をジッと見て・・・息を引き取った。四日間そばに置いて、最後にモモをショールに巻いてコートの中に抱きいつものコースを散歩した。とつても穏やかな時間だった。同じ年の七月にクリが十八才で亡くなつており、もう犬は飼わないと心に決めた。・・・つもりだった。僅か五ヶ月の間に同じ十六日の同じ土曜日に二匹を失った私は誰かが見てもらえない程、憔悴しきつていたらしい。夫とは会話も無くなり、お互い物忘れも加わって話が噛み合わず、話せばトゲだらけ。しばらくして子供達が保護犬の話を持ち出して来た。夫は毎朝散歩に行く御所で沢山の犬と会う度、思い出すようになっていたのか、保護犬の話にまんざらでもない返事をした。『ソレツ!!』とお店に相談して数ヶ月。繁殖犬を卒業した三才のトイプードルがやってきた。繁殖とカットのモデル以外はゲージの中で過ごしており、我が家へ来るといきなり家中マージングだらけ。人や物音に怯えて異常な程吠えまくり、健康診断に行くとアッチコッチ欠陥。キンキンは取られ、歯はボロボロで六本しか残らず、肝臓は小さく股関節も・・・でも「保護犬」と思えば愛しく、この子も幸せを感じられる

よう精一杯可愛がって行こうと「モモ」と名付けた。



遼摩高校Facebook



<https://www.facebook.com/shimane.nimakou/>

遼摩高校WEBサイトと連動しており、記事をタップすると、遼摩高校WEBサイトの「お知らせ」に繋がります。緊急連絡も掲載しています。

2025松風会総会・懇親会

2月1日(土)、令和7年度松風会総会・懇親会が約60名の会員が集い大田商工会議所にて盛大に開催されました。懇親会は下谷康光幹事長率いる平成12年3月卒の幹事団により5年ぶりに催され、宮本春樹副会長の乾杯で開宴。石見神楽部の「八幡」、卒業生でシンガーソングライターの竹内美樹さんのライブもあり沸きに沸き上がりました。また、松風会を11年にわたり率いてこられた大島淳会長へ胡摩田弘孝新会長から感謝状が、幹事団から記念品と花束が贈呈されました。恒例のエール、大合唱の校歌斉唱と続き、山根裕二氏による声高らかな万歳三唱で締めくくられました。



総会の様子



盛り上がる懇親会



石見神楽部



竹内美樹さん



感謝状贈呈



太鼓を叩く大島淳氏

全国高校ビジネス計算競技大会に参加して



ビジネス同好会

2年2組 春日 優杏
3年3組 太田 千翔
3年3組 和田 陽菜子



7月末に横浜武道館で開催された全国高校ビジネス計算競技大会(珠算の部)に団体で出場しました。昨年は松江商業高校との一騎打ち、今年は浜田商業高校との一騎打ちとなりましたが、メンバーが力を結集し県大会二連覇を達成しての全国大会でした。

3人とも2年連続出場のためリラックスして競技できましたが、上位入賞とはなりません。都内移動後は、関東支部長の来間哲朗さんに夕食をご馳走になったり、浅草を案内していただきました。ありがとうございました。



令和6年度 松風会年会費会計 決算書

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

I. 収入の部

(単位: 円)

項目	本年度予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
繰越金	2,249,121	2,249,121	0	令和5年度より繰り越し
会費	638,000	606,000	△32,000	年会費2,000円×303件、納入率61.4%
合計	2,887,121	2,855,121	△32,000	

II. 支出の部

(単位: 円)

項目	本年度予算額(A)	決算額(B)	増減(A-B)	備考
会報発行費	160,000	183,486	△23,486	会報「松風55号」、692部
振込手数料	50,000	47,523	2,477	貯金局会費振込手数料および通知料金
他会計繰入金	100,000	100,000	0	松風会一般会計へ繰り出し
予備費	2,577,121	0	2,577,121	
合計	2,887,121	331,009	2,556,112	

収入合計 2,855,121 - 支出合計 331,009 = 残高 2,524,112

令和6年度 松風会年会費会計について監査を実施した結果、帳簿及び証拠書類とも適正に処理されていることを認め報告します。

令和7年1月6日

校内監事

原 宗弘



校内監事

丹戸 朋子



令和7年1月5日

松風会監査員

塩毛利 生



松風会監査員

杉原 慎二



事務局からの
連絡

会報松風は、遼摩高校ホームページでもご覧いただけます。
年会費の納入にご協力ください。

<http://www.nima.ed.jp/>

令和6年度 松風会一般会計 決算書

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

I. 収入の部

(単位: 円)

項目	本年度予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
繰越金	43,664	43,664	0	令和5年度より繰り越し
入金金	480,000	480,000	0	6,000×80名
寄付金	10,000	0	△10,000	
他会計繰入金	100,000	100,000	0	松風会年会費会計より繰り入れ
雑収入	36	42	6	貯金利息、3年学年会計残金繰り入れ
合計	633,700	623,706	△9,994	

II. 支出の部

(単位: 円)

項目	本年度予算額(A)	決算額(B)	増減(A-B)	備考
会議費	5,000	0	5,000	
旅費	200,000	198,000	2,000	関東支部総会、3名参加
支部育成費	140,000	140,000	0	関東、関西、大田、仁摩、温泉津、江津 へ助成
事務費	100,000	101,220	△1,220	卒業記念品、高校野球広告料、学校紹介広告料、通信費他
会館管理補助費	70,000	70,000	0	松風会館維持管理会計へ
全国大会激励費	100,000	100,000	0	ビジネス同好会
予備費	18,700	0	18,700	
合計	633,700	609,220	24,480	

収入合計 623,706円 - 支出合計 609,220円 = 差引残額 14,486円

(令和7年度一般会計へ繰り越し)

令和6年度 松風会一般会計について監査を実施した結果、帳簿及び証拠書類とも適正に処理されていることを認め報告します。

令和7年1月6日

校内監事

原 宗弘



校内監事

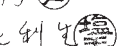
丹戸 朋子



令和7年1月5日

松風会監査員

塩毛利 生



松風会監査員

杉原 慎二

